

斧淵地区合同自主防災避難訓練実施

斧淵

自主防災特集号

発行元

斧淵地区コミュニティ協議会

Tel 42-0864



近年、いづこで災害が発生してもおかしくない状況の中で、地区全体で災害に対する認識を新たにすることが必要であり、6月5日(日)、14自治会自主防災組織による避難訓練を実施しました。国をはじめ県や市の関係機関の協力を賜り、指定された6避難所に、それぞれの状況と立場で約700名が参加しました。



中央会場 『東郷体育館』

自主防災対策本部も設置された中央会場では、市消防局による煙体験・消化訓練・救助訓練等が行われました。また、共助による避難も多く、充実した訓練ができました。



薩摩川内警察署、青パト、消防団の皆様は、訓練中の見回りや場内の交通誘導にもご協力くださいました。



三ヶ郷会場『城内公民館』

小路・城内・谷ノ口の3自治会では、平成24年度の避難訓練と同様に、薪による炊き出しが行われました。



司野会場『司野公民館』

参加者から「災害がおきたら、この経験が生かされる。良い勉強になった。」との声があがった司野会場。6月14日付け毎日新聞では、会場の様子を記事に取り上げていただきました。



斧淵地区自主防災避難訓練
司野地区 避難所



五社上会場『五社上構造改善センター』

自治会単独で初めての炊き出し訓練を行った五社上会場は、自主防災組織長さんを中心に準備をすすめ、役員さんが一致団結し、参加者のお腹を満足させました。



五社下会場『五社下公民館』

各班毎に集団避難を行った五社下会場。炊き出しは薪を利用されました。

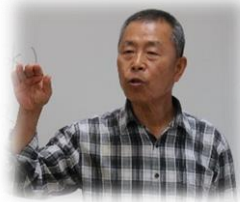
参加者数は

127名と自治会単位で最も多く、公民館の玄関には靴があふれていましたが、住民の方々の防災意識の高さを感じます。

参加者数は127名と自治会単位で最も多く、公民館の玄関には靴があふれていましたが、住民の方々の防災意識の高さを感じます。



浦田会場『浦田公民館』



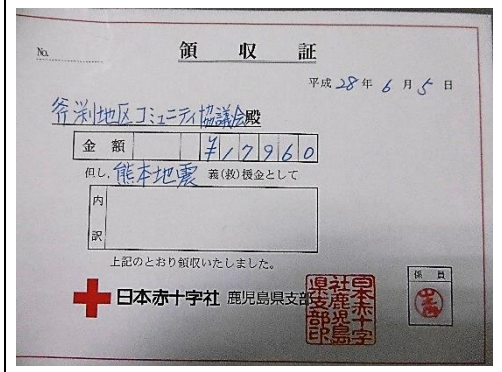
平成26年に実施した浦田避難訓練から2年、『自分の命は自分で守る』を合言葉に、今年も多くの住民が参加。訓練を重ね、住民同士つながりを深め、防災減災に努められているようです。



お志ありがとうございました

今回の避難訓練では、発生から間もない熊本地震の被災者に、私達にも何かできないかと、各避難所へ募金箱を設置させていただきました。

皆様からはたくさん義援金が集まり、日本赤十字社薩摩川内市地区東郷分區を通して被災地へ寄付させていただきました。多くの皆様にご賛同いただき、誠にありがとうございました。



七月の行事予定

- 十三日(水) 防災避難訓練反省会 舟倉公民館 18時30分
- 十四日(木) 体育部長会 東郷公民館 19時
- 十七日(日) 地区ペタンク大会 斧淵健康公園 8時15分
- 十八日(月) 夏まつり踊り練習 アミティ 19時
- 二十日(水) 合同パトロール 東郷公民館 18時
- 二十一日(木) 夏まつり踊り練習 アミティ 19時
- 二十二日(金) とうとう夏まつり納涼大会 19時
- 二十四日(日) ラジオ体操会 青少年ふるさと美化活動
- 三十一日(日) 東郷文弥節人形浄瑠璃定期公演 東郷公民館 10時40分開演

今後の行事予定

- 八月一日(月) 合同パトロール 東郷公民館 18時
- 十日(水) 29年度予算要求に向けた要望・課題 提出締切
- 十九日(金) 合同パトロール 東郷公民館 18時
- 二十七日(土) 東郷地域ソフトボール大会 東郷グラウンド 18時30分開会
- 二十八日(日) 東郷地域ソフトボール大会 東郷グラウンド 19時